

いせきぶんぶ なぞ こだいほくろくどう さぐ 遺跡分布の謎-古代北陸道を探る



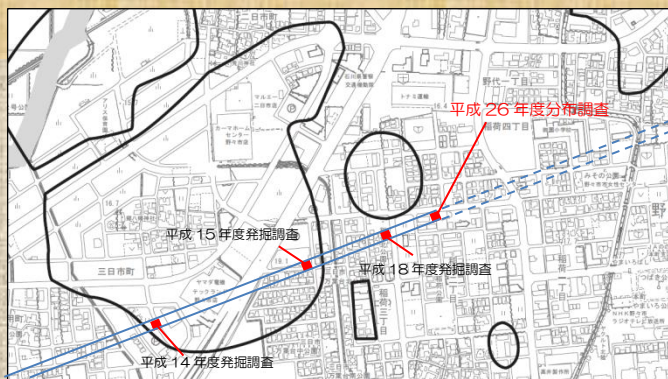
ほくせいぶ れい み さいきんあたり み いせき
北西部の例を見たけど、最近新しく見つかった遺跡はあるの？

きんねん れい じゅうたくけんせつ まえ
近年の例では、住宅建設の前の
しくつ ちょうさ ことだい ほくろくどう
試掘調査において、古代北陸道が
かくにん
確認されています。

の の いちしな い こだい ほくろくどう みぎ
野々市市内の古代北陸道は、右の
しゃしん かしょ みっかいち いせき
写真の箇所(三日市A遺跡)などでまっ
つぐに造られていることが確認されてい
ましたが、この延長線上において、新た
に道の跡が確認されました。



みっかいち いせき ほんちょうさ けんしゅつ
三日市A遺跡における本調査で検出された
こだいほくろくどう ろめんおよび側溝
（平成15年調査、東から撮影）



これまでの古代北陸道関係の調査位置

てん てん ちようさ せん
点と点だった調査が線で
つながっているね！



【古代北陸道推定ルートと駅家】



みぎしたす あかいろぶぶん うえ の しゃしん
右下図の赤色部分が上に載せた写真に
うつっている部分です(平成15年度調査)。



こだいほくろくどう みち
古代北陸道ってどんな道なの？

なら へいあんじだい きのう かんどう くに
奈良・平安時代に機能した官道(国が
せいび かんり どうろ ことだい
整備・管理をした道路)のひとつが(古代)
ほくろくどう
北陸道です。

せいき こうはん かくりつ りつりょうせいど
7世紀後半に確立した律令制度によっ
て、日本の歴史上はじめて奈良を中心地
とした中央集権国家が誕生しました。

その結果、国の運営に重要な中央と
ちほう むす こうつう つうしんろ いせん
地方を結ぶ交通・通信路が、以前にも増し
じゅうよう いみ も
て重要な意味を持つこととなりました。